

茨城大学農学部地域総合農学領域（青果物利用学専門分野）教員再公募要項

1. 募集人員：准教授または助教 1名
2. 教育研究分野：青果物利用学
3. 授業担当科目：
学部：青果物利用学、青果物生産学、園芸学実験、卒業論文・演習の指導
大学院：青果物利用学特論、Advanced Horticultural Science（分担）、修士論文・演習の指導
その他、学生実験（生物学、化学）・実習、基盤教育科目（教養科目）を分担していただきます。
4. 応募資格：
 - (1) 青果物の保存、輸送、利用、生産に関する研究業績を有し、学部及び大学院（修士，博士）における教育並びに研究指導に熱意のある方
 - (2) 博士の学位を有する方
 - (3) 海外の大学と連携した教育プログラムの実施・運営に携われる方
 - (4) 国立大学法人茨城大学就業規則第4条の2[欠格事項]に該当しない方
5. 待遇・賃金等：
○共通項目
 - ・勤務時間 1日7時間45分相当
 - ・休日 土曜日及び日曜日、国民の祝日、年末年始
 - ・保険等 雇用保険、労働者災害補償保険及び文部科学省共済組合に加入准教授として採用の場合は、国立大学法人茨城大学就業規則及び教職員賃金規程（任期なし・年俸制）によります。
助教として採用の場合には、テニュアトラック教員（任期付・年俸制）となり、賃金・待遇等は国立大学法人茨城大学就業規則、国立大学法人茨城大学教員のテニュアトラック制に関する規程及び国立大学法人茨城大学教職員賃金規程によります。また、テニュア（任期の定めのない雇用）となるためには、雇用から5年以内に中間審査及びテニュア獲得に係る審査に合格する必要があります。
6. 着任時期：2017年4月1日
7. 提出書類：
 - (1) 履歴書（写真貼付、書式自由、市販用紙で可、連絡先には電話番号とE-mailアドレスを記入）
 - (2) 研究業績リスト（学位論文（修士及び博士、学位授与機関、学位記番号を明記）、原著論文（査読制度の有無および責任著者を明記）、著書、総説等、国際会議論文、および特許に分類、著者名はすべて記入してください。）
 - (3) 主要学術論文3編以内（コピー可）
 - (4) 外部資金獲得実績（科研費、共同研究、受託研究、その他に分類）
 - (5) 教育実績（担当授業科目、非常勤講師履歴、学生指導履歴に分類）
 - (6) これまでの教育研究概要（2000字程度）
 - (7) 赴任後の教育研究に関する抱負（1000字程度）なお、(1)と(3)を除く書類については、ファイルを収めた電子媒体（CDもしくはDVD）をあわせてご提出ください。
8. 応募書類の提出期限：2016年11月21日（月曜）必着
封筒の表に「教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送すること。
9. 問い合わせ・書類提出先：
〒300-0393 茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1
茨城大学農学部 地域総合農学領域
「青果物利用学」人事選考委員会 委員長 大久保 武
(Tel: 029-888-8656, e-mail: takeshi.ohkubo.0533@vc.ibaraki.ac.jp)
10. その他：
 - (1) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、本学では女性の積極的な応募を歓迎いたします。また、業

績等（研究業績、教育業績、社会的貢献、能力、資格等）の評価が同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。

- (2) 選考の過程で候補者の方には面接や模擬授業等をお願いしますが、その際の旅費は自己負担といたします。
- (3) 提出していただいた書類は返却いたしません。書類は本選考以外には利用せず、選考終了後は当方が責任をもって処分いたします。
- (4) 茨城大学農学部は平成 29 年度から改組を行いますが、学年進行中は旧学科の授業担当等をお願いすることがあります。
- (5) 英語力を客観的に評価できる書類等があればご提出ください。

付記

公募情報

茨城大学HP

○「採用案内」 <http://www.ibaraki.ac.jp/employment/index.html>

○「茨城大学規則集」 <http://houki.admb.ibaraki.ac.jp/>